

第4次かかみがはら男女共同参画プラン

令和3年度 年次報告書

各務原市 市長公室まちづくり推進課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅰ.男女共同参画社会への意識づくり
課題	1.男女平等の視点に立つ教育と学習の促進

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 多様な生き方の選択を可能にする教育の充実	①男女平等教育・学習の充実	・男女共同参画に関する講座、講演会、セミナーなど学習機会の充実を図ります。 ・男女共同参画に関する図書・ＡＶ資料などを充実します。また展示・閲覧などにより情報提供します。	まちづくり推進課 いきいき楽習課 (各ライフデザインセンター) 人事課 図書館
	②子どもの頃からの教育と学習の推進	・児童・生徒に対し、教育活動全体を通じて人権の尊重や男女平等などに関する教育を実施します。 ・教職員へ研修を実施するとともに、保護者に対する啓発を行います。	学校教育課 教育センター 子育て応援課 青少年教育課
	③男女平等の視点に立った職業訓練・進路指導の推進	・性別ではなく、一人ひとりの個性や能力を尊重した職業教育・進路指導を推進します。	学校教育課
	④生涯を通じた学習機会の充実	・男女が慣習などに捉われず、生涯を通じて男女共同参画の意識を高められるよう、講座などの学習機会や情報を提供します。	まちづくり推進課 いきいき楽習課 (各ライフデザインセンター) 高齢福祉課 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R 6 年度末目標値	担当課
①とも☆きら講座参加者数・男性参加率（人・％）	10・100	16・19				30・50	まちづくり推進課
①女性応援セミナー参加者数（人）	97	39				100	
①人権講演会参加者数（人）	0	51				300	
①長期・短期講座、ライフカレッジ参加者（人）	565	721				1,000	中央ライフデザインセンター
	1,095	1,450				1,500	西ライフデザインセンター
	677	1,129				1,600	川島ライフデザインセンター
	528	1,044				1,000	東ライフデザインセンター
①本の企画展示 展示数・貸出数（冊・冊）	301・－	453・318				500・500	図書館
②人権研修参加者数（人）	市内全教員	市内全教員				市内全教員	教育センター
③キャリア教育参加者数（人）	全児童生徒	全児童生徒				全児童生徒	学校教育課
④出前講座参加者数（人）	0	74				100	高齢福祉課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①男女平等教育・学習の充実	・とも☆きら講座参加者数が増加したが、男性の参加率は減少した。 ・女性応援セミナーの参加者数が大きく減少した。オンライン開催にしたことが原因であると考ええる。しかしアンケートによると受講者は対面よりもオンラインでの開催のほうが参加しやすいとの声が多く、検討する必要がある。	・とも☆きら講座の男性参加者数の増加及び維持。 ・女性応援セミナーの参加者数の増加。	とも☆きら講座の男性参加者数を増加させるために、男性が参加しやすい講座内容を展開する。	B	まちづくり推進課
①男女平等教育・学習の充実	短期講座や、ライフカレッジ蘇原など、学習機会の中で、充実を図った。	男性の受講者が少ないため、男性参加を促す講座の開設する。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	中央ライフデザインセンター
①男女平等教育・学習の充実	長期講座や短期講座、ライフカレッジ那加など、学習の機会を提供し、充実を図った。	男性の受講者が少ないため、男性参加を促す工夫が必要。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	西ライフデザインセンター
①男女平等教育・学習の充実	長期講座やライフカレッジ（川島・稲羽西・稲羽東）などの学習機会の中で充実を図った。	女性受講者が多く、男性に関連情報が伝わりにくい。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	川島ライフデザインセンター
①男女平等教育・学習の充実	長期講座やハイカレッジ各務原東、ライフカレッジ鵜沼各地区3校の中で学習機会の充実を図った。	男性の受講者が少ないため、男性参加を促す講座の開設する。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	東ライフデザインセンター
①男女平等教育・学習の充実	管理・監督職員（係長以上）を対象としたパワーハラスメント防止研修において、セクハラ防止について学ぶ機会を設けた。	全職員に浸透していない。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	人事課

①男女平等教育・学習の充実	【いつもありがとう！お母さん本展】 4月2日～5月13日 展示冊数：133冊 貸出冊数：139冊 【大好き！お父さん本展】 5月15日～7月1日 展示冊数：128 貸出冊数：106冊 【人権と里親制度を知る本展】 11月13日～12月10日 展示冊数：87冊 貸出冊数：45冊 【人権って？】（川島ほんの家） 11月30日～12月23日 展示冊数：105冊 貸出冊数：28冊	展示冊数の充実、展示方法の工夫	引き続き図書資料の充実に努める	A	図書館
②子どもの頃からの教育と学習の推進	学校において、男女混合名簿の採用を促進した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	学校教育課
②子どもの頃からの教育と学習の推進	教職員が、日頃の教育活動の中で人権感覚を高め、正しい理解がもてるよう、研修の中で位置づけた。また県や他機関の研修への参加や、校内研修の充実について指導した。	教職員や保護者の要望や児童生徒の実態に応じた研修や講座を考え、改善していく。	研修や講座の内容について新たな視点や方針を取り入れ、継続していく。	A	教育センター

②子どもの頃からの教育と学習の推進	保育所において、生年月日の昇順で男女混合の名簿を作成した	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子育て応援課
③男女平等の視点に立った職業訓練・進路指導の推進	進路指導全体計画に基づき、総合的な学習の時間や学級活動等を中心に、全教育課程においてキャリア教育を実施し、性差に関係なく発達の段階に応じた指導を行った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	学校教育課
④生涯を通じた学習機会の充実	・講座を通して男女共同参画について考える「とも☆きら講座」を1回開催した。 ・自分らしい働き方や新しい自分を発見する第一歩を後押しする女性応援セミナーを3回、「私らしい働き方相談」を5回企画した。	「とも☆きら講座」や「私らしい働き方相談」の参加者数が少ない。	・男女共同参画講座について、より多くの方に参加していただけるよう、また男性でも参加しやすいよう、講座内容や対象について検討する。 ・人権講演会について、今後も多くの方に参加していただけるよう、内容や周知方法を検討する。	B	まちづくり推進課
④生涯を通じた学習機会の充実	長期講座や、ライフカレッジ蘇原など、学習機会の中で、充実を図った。	男性の受講者が少ないため、男性参加を促す講座の開設する。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	中央ライフデザインセンター
④生涯を通じた学習機会の充実	長期講座や短期講座、ライフカレッジ那加など、学習の機会を提供し、充実を図った。	男性の受講者が少ないため、男性参加を促す工夫が必要。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	西ライフデザインセンター

④生涯を通じた学習機会の充実	長期講座やライフカレッジ（川島・稲羽西・稲羽東）などの学習機会の中で充実を図った。	女性受講者が多く、男性に関連情報が伝わりにくい。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	川島ライフデザインセンター
④生涯を通じた学習機会の充実	長期講座やハイカレッジ各務原東、ライフカレッジ鵜沼各地区3校の中で学習機会の充実を図った。	男性の受講者が少ないため、男性参加を促す講座の開設する。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	東ライフデザインセンター
④生涯を通じた学習機会の充実	新型コロナウイルスの影響により実績が少なかった。	参加者数向上のため、広く広報を行っていく。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	高齢福祉課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅰ.男女共同参画社会への意識づくり
課題	1.男女平等の視点に立つ教育と学習の促進

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) メディアにおける人権尊重 教育の推進	①性差別につながらない表現の促進	・広報や刊行物などを作成するときは、ガイドラインなどに基づいて、性差別につながるような表現を排除します。 ・性や暴力など不適切な表現を扱った出版物などの回収に努めます。	広報課 青少年教育課 関係各課
	②メディア利用に関する教育の推進	・インターネット、SNSなどの様々なメディアの情報を正しく判断し利用することができるよう、メディア・リテラシーや情報モラル教育の推進を図ります。 ・PTAと連携を図り、家庭への啓発に努めます。	学校教育課 青少年教育課 いきいき学習課 (各ライフデザインセンター) 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①白いポストによる有害図書回収数(冊)	569	—				1,000	青少年教育課
①広報紙への人権侵害に関する記事掲載数(件)	12	12				15	まちづくり推進課
②ネットモラル研修会参加者数(人)	737	426				1,000	青少年教育課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①性差別につながらない表現の促進	ガイドラインなどに基づいて、性差別につながるような表現を避けた。	性差別につながる表現を避けるだけでなく、男女共同参画を意識した表現をすること。	性差別につながる表現を避けることはもちろん、より男女共同参画社会を意識した表現をする。	A	広報課
①性差別につながらない表現の促進	主要駅に有害図書類を回収するために白いポストを設置している。	コロナ禍により回収を中止している。	コロナ禍の状況を見ながら環境浄化活動を再開する。	C	青少年教育課
②メディア利用に関する教育の推進	スマホやネットを適切に利用できるよう各学校が(教師、児童生徒ともに)関係機関より研修を受けている。	児童生徒ひとりひとりにiPadが貸与されたことにより、更なる情報モラル・セキュリティの教育が求められる。	定期的に情報モラル・セキュリティに関わる研修を実施。	A	学校教育課

②メディア利用に関する教育の推進	P T A 研究大会においてネットモラルをテーマにした研修会を開催した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	青少年教育課
②メディア利用に関する教育の推進	長期講座、短期講座による「パソコン講座」「スマートフォン」講座を開設し、教育の推進に努めた。	新規受講者をどのように増やしていくか検討が必要。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	中央ライフデザインセンター
②メディア利用に関する教育の推進	N T T ドコモによるスマートフォン体験講座を開催した。	メディア利用に関する講座の企画。	後期長期講座でスマートフォンに関する講座を開催する。	B	西ライフデザインセンター
②メディア利用に関する教育の推進	N T T ドコモによるスマホ体験講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で令和4年度に延期になった。	なし	N T T ドコモによるスマホ体験講座及び前期長期講座で全8回のスマホ講座を開催する。	B	川島ライフデザインセンター
②メディア利用に関する教育の推進	N T T ドコモによるスマートフォン体験講座を開催した。	メディア関連講座の開拓	後期長期講座で全6回のスマートフォン講座を開催する。	B	東ライフデザインセンター

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	1.男女共同参画社会への意識づくり
課題	2.市民・事業者・行政の意識改革

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 男女共同参画に関する 広報・啓発活動の推進	①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓 発	男女共同参画についての情報収集・提供、広報・啓発・男女共同参画意識の高揚を図るため、 様々な媒体や機会を活用し、積極的に広報・啓発を行います。 ・講座やイベントなどで男女共同参画の資料などによる情報提供に努めます。 ・国や県からの男女共同参画に関する情報をわかりやすく提供します。 ・様々な施策を進める中で各務原市男女が輝く都市づくり条例の周知を図ります。 ・各種団体、事業者などへの情報提供に努めます。 ・男性にとっての男女共同参画社会の意義を重視した広報・啓発を行います。	まちづくり推進課 いきいき学習課 (各ライフデザインセンター) 商工振興課 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①ワーク・ライフ・バランス推進企業登録数・エクセレント 企業登録数（社・社）	138・9	106・9				160・13	まちづくり推進課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方針性	評価	担当課
①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓発	昨年に引き続き、説明会が中止となり、ワーク・ライフ・バランス推進企業・エクセレント企業に関する周知資料をメールマガジンにて、送付した。	なし	引き続き、ワーク・ライフ・バランス推進企業・エクセレント企業に関する周知を行う。	B	まちづくり推進課
①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓発	パンフレットスタンドや、掲示板を利用し、 広報、啓発など情報提供に努めた。	男女共同参画に関する情報について、来館者にわかりやすく整理する。	令和3年度同様に情報提供に努め、パンフレットスタンドを活用する。	B	中央ライフデザインセンター
①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓発	チラシ、ポスターは目立つように配架、掲示し、 情報提供できるよう配慮した。	配架、掲示スペースの不足。 来館者がわかりやすい配架、 掲示。	令和3年度と同様に情報提供し、配架、掲示を効果的に 行う。	B	西ライフデザインセンター
①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓発	関係資料やチラシの掲示により、情報の提供に 努めた。	館内の掲示コーナーはその他の情報も多く、来館者へ男女共同参画に関する情報が周知されにくい。	引き続き、情報提供に努める。	B	川島ライフデザインセンター

①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓発	施設内での資料掲示等情報の提供に努めた。	なし	分かりやすい配布物の陳列、 掲示	B	東ライフデザインセンター
①男女共同参画についての 情報収集・提供、広報・啓発	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や 会議の場でチラシを配布する とともに、市ＨＰに掲示する。	D	商工振興課

○かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅱ.あらゆる分野における男女共同参画の促進
課題	1.政策・方針決定過程における男女共同参画の拡大

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 市政運営における女性の参画推進	①各種委員会・審議会 への女性の登用率の向上	・各種委員会・審議会での女性の登用率の向上を図ります。 ・各種委員会・審議会での女性委員ゼロの解消を目指します。 ・女性の登用促進に向けた人材リストを作成し、情報を提供します。	まちづくり推進課 関係各課
	②管理職への女性の積極的登用	・女性職員の意見や意向を市政に活かすよう、管理職などへの登用を推進します。	人事課
	③女性登用後のサポート体制の強化	・女性登用後、能力向上のためなどの講座や研修を実施します。 ・相談体制を強化します。	人事課 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①各種委員会・審議会女性登用率（％）	31.3	30.1				35	まちづくり推進課
②市職員女性管理職 割合（％）	14.7	15.2				20.0	人事課
③新規係長級・課長級の職員研修実施回数（回）	0	課長級のみ1				各1	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①各種委員会・審議会 への女性の登用率の向上	令和2年度と比べて、女性登用率が1.2%減少した。	女性登用率が低い。	女性の登用促進のため、引き続き人材リストの更新、情報提供を行う。	B	まちづくり推進課
②管理職への女性の積極的登用	女性職員の係長以上の役職への登用を推進した。	本人の人事評価、知識経験、希望等を踏まえ適切に対応していく必要がある。	引き続き登用を推進する。	A	人事課
③女性登用後のサポート体制の強化	例年新たに係長および課長となった職員に対して階層別研修の受講を必須としているが、R3年度はコロナウイルス拡大防止のため、課長研修のみ実施した。	研修以外の機会（相談制度等）でのフォローアップを図る必要がある。	R4年度の研修についても不透明。	B	人事課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅱ.あらゆる分野における男女共同参画の促進
課題	1.政策・方針決定過程における男女共同参画の拡大

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) 企業・団体などにおける女性の参画促進	①女性のエンパワーメントの啓発・促進	・企画・管理能力などを高める女性のエンパワーメントのための情報を企業などに提供し、啓発を推進します。	商工振興課
	②女性リーダー育成のための援助	・女性リーダー育成のためのセミナーなどの情報を提供します。 ・職業能力を高めるセミナー情報や資格取得、技術取得などの情報を提供するとともに女性の能力活用を促します。	商工振興課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①企業等への女性エンパワーメント啓発の情報提供回数(回)	0	5				U P	商工振興課
②女性向け企業説明会の参加者数(人)	0	0				U P	
②女性向け企業見学会の参加者数(人)	3	3				U P	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①女性のエンパワーメントの啓発・促進	V Rテクノセンターにおいて、リーダーシップ理論や行動特性を学ぶ「次世代リーダー育成研修」を企画し、延べ5社、25人の参加があった。	女性のエンパワーメントの啓発・促進の機会が限られている。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	商工振興課
②女性リーダー育成のための援助	職場見学や簡単な仕事を体験する「女性向け企業見学会」を1回開催した。	参加者が少ない。	「女性向け企業見学会」をハローワーク岐阜のマザーズコーナーやシティハローワーク各務原の利用者に周知するとともに、開催回数を3回に増やす。	B	商工振興課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅱ.あらゆる分野における男女共同参画の促進
課題	2.地域社会における男女共同参画の促進

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 地域活動の推進	①地域活動への男女の参画促進	・自治会などの地域活動に、女性の参画を促します。 ・地域における自主防災活動、防火活動や環境活動へ女性のさらなる参画を促進します。 ・地域づくり・環境保全への参画と活動の活性化のため、各種団体、グループを育成、支援します。 ・地域の団体において、性別に基づいている不合理な慣行、しきたりの見直しを働きかけます。	まちづくり推進課 防災対策課 消防総務課 予防課 環境政策課 青少年教育課 関係各課
	②まちづくり活動における男女共同参画の推進	・性別や年齢を問わず、多様な人材や団体などと協働したまちづくりを推進するとともにその活動を支援します。 ・まちづくりの担い手の育成や支援に取り組みます。	まちづくり推進課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R 6 年度末目標値	担当課
①環境美化監視員の女性登用率（％）	27	35				40	環境政策課
②まちづくり活動助成件数（件）	109	116				155	まちづくり推進課
②まちづくり参加セミナー 回数・参加者数（回・人）	4・164	2・52				4・200	
②まちづくり担い手育成支援事業 回数・参加者数（回・人）	0・0	5・49				5・75	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方針	評価	担当課
①地域活動への男女の参画促進	自治会への加入促進チラシを作成し、自治会の行う地域活動への参加を呼び掛けた。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
①地域活動への男女の参画促進	自主防災組織の編成を自治会長に依頼するにあたり、女性の参画の重要性を「てびき」に記載し、自治会長に配布している。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	防災対策課

①地域活動への男女の参画促進	①年末夜警（１２月） ②出初式（１月）	本年度は、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら事業を行う。	各務原市女性分団として、防災教育、応急手当の普及に努める。	B	消防総務課
①地域活動への男女の参画促進	令和３年度に計画していた指導者研修会、クラブ員対象の普通救命講習や女性防火クラブの集い、防火広報及び防災訓練の参加は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策により中止となった。役員会は、感染防止対策を実施したうえで、４回実施した。	令和４年度に発足４０周年を迎えるにあたり、クラブの在り方を再認識し、自主防災組織として実効性のある組織転換が必要である。	令和４年度に４０周年事業の実施。自主防災組織としてのクラブの在り方を再認識する。	B	予防課
①地域活動への男女の参画促進	美しいまちづくり条例に基づく環境美化監視員への就任状況は35%（24人/68人）	自治会から選出いただいている監視員は女性比率が低い傾向にある。	引き続き女性の参加を促す	B	環境政策課
②まちづくり活動における男女共同参画の推進	まちづくり参加セミナーの開催にあたり、男女ともに参加しやすいよう開催日や時間を調整した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅱ.あらゆる分野における男女共同参画の促進
課題	2.地域社会における男女共同参画の促進

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) 男女共同参画の視点を 取り入れた防犯、防災・災害 復興体制の整備	①安全・安心のまちづくり の推進	・ 公共的な施設のバリアフリー化に関係機関と連携して取り組みます。 ・ 犯罪防止のため、道路、公園などの点検・整備を実施します。 ・ 防犯対策の啓発や防犯に関する情報の提供に努めます。	河川公園課 道路課 まちづくり推進課 関係各課
	②防災・災害復興体制の整備	・ 地域防災計画・災害復興の策定、健康危機管理対策などに女性が参画します。 ・ 避難所運営など地域の防災活動への女性の参加を促進します。	防災対策課 健康管理課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R 6 年度末目標値	担当課
①バリアフリー化を進めた公園数（箇所）	2	2				3	河川公園課
①防犯灯設置箇所数（箇所）	130	112				100	道路課
②現地連絡所員うち女性の人数・登用率（人・％）	45・36	45・36				45・36	防災対策課
②防災ひとづくり講座の女性参加数（人）	8	—				15	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方針	評価	担当課
①安全・安心のまちづくりの 推進	・ 老朽化していた沢上公園のトイレをバリアフリー対応型に改修を行った。また、前渡西公園の水飲み場をバリアフリー対応型に改修を行った。 ・ 公園施設の点検を年3回実施した。	・ バリアフリー未対応の公園・トイレが多数を占めており、整備に時間を要する。 ・ 公園施設の点検結果が出てから早急に修繕できない。	・ 引き続きバリアフリー化を進める ・ 公園施設の点検結果に従い、優先順位を定め、迅速に修繕を行う。	A	河川公園課
①安全・安心のまちづくりの 推進	自治会要望に基づき 防犯灯の設置・更新 112基	防犯灯の球切れは、市民からの通報がないと気が付かないことがある。	例年通り自治会要望に基づき設置更新を実施する。	A	道路課
①安全・安心のまちづくりの 推進	交通安全、防犯、消費生活に関する講座を行う「高齢者安全安心事業」において、出前講座を実施した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課

②防災・災害復興体制の整備	各務原市防災会議の委員33名の内5名が女性である。また、現地連絡所員126名の内45名が女性である。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	防災対策課
②防災・災害復興体制の整備	医療対策班行動計画に基づき、4か所ある拠点救護所の担当毎に必要物品を見直した。医療対策班員38名のうち、34名が女性である。	拠点救護所の場所や班員の配置変更に伴い、班員各々が役割を理解する必要がある。	班員各々の役割を理解し動けるよう研修（訓練）や物品の点検を実施する。	A	健康管理課

○第4次かみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅲ.働く場における男女共同参画の促進【女性活躍推進計画】
課題	1.男性中心型労働慣行の見直しとワーク・ライフ・バランス

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 家事・子育て・介護などにおける男女共同参画の促進	①ワーク・ライフ・バランスの周知	ワーク・ライフ・バランスの周知・ワーク・ライフ・バランスや、性別による固定的役割分担意識の改善に向けて、啓発を行います。 ・仕事と家庭の両立支援の必要性についてのセミナーなどを開催します。	まちづくり推進課 商工振興課
	②働き方改革の推進	・ワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、事業者に長時間労働の是正などの啓発を行います。 ・男性の仕事中心という意識の見直しへの啓発を推進します。	まちづくり推進課 商工振興課 人事課 子育て応援課
	③「早く家庭に帰る日」※の積極的な実践	・岐阜県のワーク・ライフ・バランス推進企業制度の啓発とともに、事業者などに「早く家庭に帰る日」の実践を促します。	商工振興課 人事課 関係各課
	④多様な働き方の促進	・パートタイム労働法、派遣労働法などの周知・啓発を行います。 ・事業者に対し、男女が家庭的責任を果たせるよう、適切な就業形態や職場慣行の普及を図ります。 ・時差出勤、在宅勤務、フレックスタイム制度※などの導入を奨励します。 ・ファミリー・フレンドリー企業※の取り組みなどの情報を提供します。	商工振興課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①とも☆きら講座参加者数・男性参加率（人・％）	10・100	16・19				30・50	まちづくり推進課
②企業訪問数（社）	84	213				U P	商工振興課
③「早く家庭に帰る日」実施企業数（社）	85	68				U P	まちづくり推進課
④総合相談窓口（東亜町会館内）相談件数（件）	823	650				U P	商工振興課
④55歳以上の方対象の人材バンク登録者数（人）	457	536				U P	
④社会参画セミナー参加者数（人）	60	43				U P	
④企業向けの採用啓発セミナー参加者数（人）	45	40				U P	
④職場見学会参加企業数・参加企業うち実際に就業のあった企業数（社・社）	66・20	54・19				U P	
④合同企業説明会＆相談会の高齢者参加者数・参加企業のうち就業のあった企業数（人・社）	80・4	20・2				U P	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①ワーク・ライフ・バランスの周知	講座を通して男女共同参画について考える「とも☆きら講座」を1回開催した。	とも☆きら講座の男性参加者数が少ない。	より多くの方、またより多くの男性に参加していただくため、講座内容や対象について検討し、参加しやすい講座に改善していく。	B	まちづくり推進課
①ワーク・ライフ・バランスの周知	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市ＨＰに掲示する。	D	商工振興課
②働き方改革の推進	男女共同参画週間にSNSや文字表示板、庁内放送にて啓発をした。また、中央図書館にて展示を行った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
②働き方改革の推進	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市ＨＰに掲示する。	D	商工振興課
②働き方改革の推進	令和3年度から産前休暇の取得期間が8週に増えたため、制度の周知に努めた。	制度の充実や意識の改革等、多面的に取り組む必要がある。	制度の検討やWLBの啓発等に取り組む。	B	人事課
②働き方改革の推進	子ども館では、男性保護者も参加しやすい雰囲気づくりに心掛け、土日に参加できる「みんなであそぼ～週末バージョン」などの開催をしている。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	子育て応援課
③「早く家庭に帰る日」※の積極的な実践	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市ＨＰに掲示する。	D	商工振興課
③「早く家庭に帰る日」※の積極的な実践	職員が当該日に早く退庁することができるよう、各部課等の長に対して、年4回周知・啓発を実施した。	全ての職員に浸透していない。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	人事課

④多様な働き方の促進	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市ＨＰに掲示する。	D	商工振興課
------------	---	--------------------------	---	---	-------

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅲ.働く場における男女共同参画の促進【女性活躍推進計画】
課題	1.男性中心型労働慣行の見直しとワーク・ライフ・バランス

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) 子育て支援の充実	①子育て相談体制の充実	・妊娠期から子育て期における切れ目のない相談体制を充実し、悩みや不安など精神的負担の軽減を図ります。 ・子育て情報の提供を行います。 ・子育てに関する講座、セミナーを開催し、悩みの解消に努めます。	子育て応援課 子ども家庭支援課 教育センター 青少年教育課 いきいき学習課 (各ライフデザインセンター)
	②地域における子育て支援機能の充実	・放課後子ども教室※、放課後児童クラブ※ など地域における子育て支援の充実を図ります。 ・子ども館※の充実を図ります。 ・子育てサークル※を育成、支援します。 ・子育て広場※を開催します。	子育て応援課 教育総務課 青少年教育課
	③多様なニーズに対応した保育サービスの充実	・延長保育など、保護者の就労形態に合わせた保育サービスを提供します。 ・多様なニーズに合わせた子育ての情報を提供します。	子育て応援課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①母子健康包括支援センターでの相談件数(件)	1,566	1,691				1700	子ども家庭支援課
①子育てに関する長期講座・登録講師講座・子育て支援講座参加者数(人)	48	59				80	中央ライフデザインセンター
	64	106				80	西ライフデザインセンター
	56	102				90	川島ライフデザインセンター
	9	214				80	東ライフデザインセンター
①少年電話相談件数(件)	29	13				30	青少年教育課
①子育て広場実施回数(回)	78	117				200	
②「みんなあつまれ」の実施回数(回)	8	8				17	子育て応援課
②「あかちゃんあつまれ」実施回数(回)	63	57				100	
③延長保育・一時預かり等の特別保育実施箇所数(箇所)	18	23				16	
③子育て支援情報紙発行回数(回)	12	12				12	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①子育て相談体制の充実	・子ども館では随時育児相談に対応している。 ・保育所等へのすくすく応援隊訪問日に子育て相談に対応する他、すくすくホットラインにて育児全般の相談に応じている。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子育て応援課
①子育て相談体制の充実	母子健康包括支援センターにおいて、妊娠期から子育て期にわたるさまざまな悩みや不安に対し、関係機関と相互に連携を図りながら包括的かつ継続的に支援を実施	相談場所として母子健康包括支援センターがあることを知らない人がいる	妊娠届出時や新生児訪問、乳幼児健診などの機会に母子健康包括支援センターのPRを強化する	A	子ども家庭支援課
①子育て相談体制の充実	・臨床心理士・公認心理師・相談員等による電話、来所、訪問相談を実施した。 ・子育てに関わる様々な課題について学べる講座を開設し、情報収集や気づきの場を提供した。 ・「教育相談保護者会」や「おしゃべりサロン」を実施し、互いの悩みを気軽に話し合える場を提供した。	市のホームページや広報で案内したが、さらなる集客を見込みたい。保護者や市民に向けての情報提供をさらに工夫する。	・保護者や児童生徒、市民に子育てや子どもの成長に関わる相談を充実させる。 ・教職員の相談にも引き続き応じていく。	A	教育センター
①子育て相談体制の充実	・少年センターにおいて電話相談を実施した。 ・市内の幼・保・小・中において子育て広場を実施した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	青少年教育課
①子育て相談体制の充実	短期講座にて子育てに関する負担軽減、支援や悩み解消する講座の充実を図った。	当日キャンセルにより、託児人数の把握が課題。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	中央ライフデザインセンター
①子育て相談体制の充実	子育て応援講座など、託児付き講座や子育て世代を対象にした講座を開講し、負担軽減や子育て中のストレス軽減に資することができた。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	西ライフデザインセンター

①子育て相談体制の充実	子育て世代を応援する講座や託児付きの講座を実施することで、子育てに関する不安や悩み、ストレスの解消に努めた。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	川島ライフデザインセンター
①子育て相談体制の充実	あさひこども館との交流講座として、芋ほり会、あそぼう会を実施した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	東ライフデザインセンター
②地域における子育て支援機能の充実	・子ども館では土日に「みんなであそぼ～週末バージョン」を開催した。 ・「あかちゃんあつまれ」に参加した親子を中心にサークルの育成支援を行った。	コロナ対策として密集を避けるため、人数制限や予約制などの対応が必要となった。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	子育て応援課
②地域における子育て支援機能の充実	放課後や学校長期休業期間に保護者が家庭にいない小学生を対象に、全17小学校区20施設で放課後児童クラブを実施した。 令和3年度の月平均利用人数は1, 175人であった。（昨年度比 +86人）	なし	今後も保護者が男女共に働きやすい環境を作ることが出来るよう、事業を継続していく。	A	教育総務課
②地域における子育て支援機能の充実	・全17小学校において、放課後子ども教室を実施した。 ・幼・保・小・中を対象とした学級長会を開催し、交流を行った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	青少年教育課
③多様なニーズに対応した保育サービスの充実	市内18の公私立保育所（園）、認定こども園地域型保育事業所において、延長保育、一時預かり等の特別保育を実施した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子育て応援課

○第4次かみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅲ.働く場における男女共同参画の促進【女性活躍推進計画】
課題	1.男性中心型労働慣行の見直しとワーク・ライフ・バランス

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(3) 育児・介護休業制度の普及・充実	①家事・子育て・介護に対する社会的、地域的に形成された性別意識改革の促進	・家事、育児、介護に男性の積極的な参加を促す啓発を行います。 ・介護が女性だけの負担にならないよう、地域包括ケアシステムの充実と情報提供を図ります。	まちづくり推進課 高齢福祉課
	②育児・介護休業取得促進	・育児、介護休暇を取りやすい職場環境づくりに向けて、各種媒体を活用して事業者などへの啓発を促進します。	商工振興課 人事課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①とも☆きら講座参加者数・男性参加率（人・％）	10・100	16・19				30・50	まちづくり推進課
②男性の育児休暇取得人数（％）	0	5.3				13	人事課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①家事・子育て・介護に対する社会的、地域的に形成された性別意識改革の促進	講座を通して男女共同参画について考える「とも☆きら講座」を1回開催した。	とも☆きら講座の男性参加者数が少ない。	より多くの方、またより多くの男性に参加していただくため、講座内容や対象について検討し、参加しやすい講座に改善していく。	B	まちづくり推進課
①家事・子育て・介護に対する社会的、地域的に形成された性別意識改革の促進	介護と仕事の両立を目指す方などの相談を地域包括支援センター等と連携し相談機能の充実を図った。	介護休業制度の利用や手続きの周知が不足している。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課
②育児・介護休業取得促進	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市HPに掲示する。	D	商工振興課

②育児・介護休業取得促進	会計年度任用職員について、育児休業・部分休業・介護休暇・介護時間の取得における在職期間の要件を廃止した。また、会計年度任用職員の産前・産後休暇を有給化した。（令和4年1月1日施行）	男女ともに介護休業取得者はゼロであった。	引き続き、育児・介護休業を取得しやすい職場環境づくりに努める。	B	人事課
--------------	--	----------------------	---------------------------------	---	-----

○第4次かみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅲ.働く場における男女共同参画の促進【女性活躍推進計画】
課題	2.働く場における男女共同参画の促進

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 雇用機会の拡大と待遇の確保の促進	①ポジティブ・アクション（積極的改善措置）に自主的に取り組む事業者の拡大	・雇用における男女平等とポジティブ・アクションの導入効果などの情報を各種媒体を活用して提供します。	商工振興課
	②女性の経営者や就業者が少ない分野における女性の活躍推進	・農林・商工業など、女性が少ない分野での女性の活躍を情報提供などにより支援します。 ・自営業、農林・商工業など、女性が経営や運営に参画し、待遇が確保されるよう情報提供します。 ・家族農業経営において、家族がともに経営のパートナーとして位置づけられるよう家族経営協定※の締結などの情報を提供します。	商工振興課 農政課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①雇用における男女平等、ポジティブアクションに関する情報提供件数（件）	0	0				U P	商工振興課
②経営改善計画の作成支援件数（件）	1	0				1	農政課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方針	評価	担当課
①ポジティブ・アクション（積極的改善措置）に自主的に取り組む事業者の拡大	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市HPに掲示する。	D	商工振興課

②女性の経営者や就業者が少ない分野における女性の活躍推進	市内企業で働く若手社員を紹介する「キャリアデザインマガジン」を大学や高等学校に配布。	女性経営者や就業者の少ない分野において、女性の活躍推進に対する理解が不足している。	「キャリアデザインマガジン」を保護者向けセミナーの参加者に配布する。	A	商工振興課
②女性の経営者や就業者が少ない分野における女性の活躍推進	岐阜農林事務所やJAぎふ等とも連携し、新規就農の女性営農者の相談に対応するなどして情報提供を行った。	女性営農者の数が少ない。	農業の分野において女性が経営や運営に参画し、待遇が確保されるよう引き続き情報提供及び啓発に取り組む。	B	農政課

○第4次かみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	Ⅲ.働く場における男女共同参画の促進【女性活躍推進計画】
課題	2.働く場における男女共同参画の促進

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) 女性の就業・起業への支援	①女性の再就職・起業支援の充実	・再就職に関するセミナーの開催や情報を提供します。 ・相談窓口を整備します。 ・起業をめざす女性に対して、商工会議所と連携して創業支援セミナーなど必要な情報や学習の機会を提供します。	まちづくり推進課 商工振興課 子育て応援課
	②女性の能力発揮促進のための援助	・女性の職業意識を高めるための情報の提供に努めます。 ・職業能力を高める講座情報や資格取得、技術取得などの情報を提供します。	商工振興課 まちづくり推進課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①女性応援セミナー 参加者数（人）	97	39				100	まちづくり推進課
①私らしい働き方相談 参加者数（人）	14	8				20	
②合同企業説明会「おしごと座談会」参加者数・参加企業数（人・社）	0	3・1				10・5	商工振興課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①女性の再就職・起業支援の充実	自分らしい働き方や新しい自分を発見する第一歩を後押しする「女性応援セミナー」を3回開催し、「私らしい働き方相談」を5回開催した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
①女性の再就職・起業支援の充実	職場見学や簡単な仕事を体験する「女性向け企業見学会」を1回開催した。	参加者が少ない。	「女性向け企業見学会」をハローワーク岐阜のマザーズコーナーやシティハローワーク各務原の利用者に周知する	B	商工振興課
①女性の再就職・起業支援の充実	ハローワーク岐阜の「マザーズコーナー」や、女性の再就職・起業支援に関する情報を、窓口や子ども館に設置した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子育て応援課

②女性の能力発揮促進のための援助	V Rテクノセンターが実施する「求職者向け職業訓練研修」について、市のホームページや広報紙で発信した。	女性の能力発揮促進の援助に関する情報が不足している。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	商工振興課
②女性の能力発揮促進のための援助	ハローワーク岐阜からの母親向け「マザーズコーナー求人情報誌」を月2回各子ども館に設置した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	IV.ともに生きる社会環境整備
課題	1.生涯を通じて健康で自立した豊かな生活を営むための支援

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 生涯にわたる健康の確保	①性と生殖に関する健康と権利の普及・啓発	・性と生殖に関する健康・権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）の理念が定着するように、セミナーや講座などにより普及・啓発を図ります。 ・性と生殖に関する相談体制の充実を図ります。 ・児童生徒が性に対する正しい知識、情報を得て、適切な判断や意思決定ができるよう、性に関する指導の充実に努めます。 ・H I V（エイズ）や性感染症などについて、正しい知識を持ち、予防ができるように、セミナー開催やパンフレット配布などで普及を図ります。	健康管理課 学校教育課
	②健康に関する相談体制の充実	・安全な妊娠・出産への支援を図ります。 ・各種健康診査・検診の受診促進を図ります。 ・性差医療についての情報提供に努めます。 ・思春期・更年期・認知症などの健康に関する相談や講座の開催、情報提供などを行います。 ・健康について相談できる体制を充実します。	健康管理課 学校教育課 高齢福祉課 青少年教育課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R 6 年度末目標値	担当課
②妊婦相談件数(件)	988	886				1,000	健康管理課
②マタニティ広場参加人数（人）	237	289				660	
②子宮がん検診・乳がん検診受診者総数（人）	4,685	4,409				UP	
②地域包括支援センター相談受付件数（件）	9,604	14,493				11,600	高齢福祉課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①性と生殖に関する健康と権利の普及・啓発	女性の健康についての情報をウェブに掲載し、情報提供を行った。	女性の健康づくりについて引き続き情報提供をしていく。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	健康管理課
①性と生殖に関する健康と権利の普及・啓発	・各小中学校では、性に関する指導を各教科・特別活動など教育活動全体を通して学習し、正しい知識を習得し、適切な意思決定や行動の選択もできるよう学習している。 ・学校では、養護教諭やスクール・カウンセラーを中心に相談体制が整えられている。また、日常的な相談体制を充実させている。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	学校教育課
②健康に関する相談体制の充実	・妊娠中の健康の保持増進、安心・安全な妊娠・出産のため、妊婦相談、妊婦健康診査、産婦健康診査及び妊婦歯科健康診査、マタニティ教室を実施。 ・女性の健康づくりを推進するため、「女性のための健康相談」を実施。 ・子宮頸がん検診、乳がん検診等の受診勧奨を実施。 ・乳がん検診において、乳がんの自己検診、更年期の健康について情報提供を行った。	・「女性のための健康相談」の利用者が少ない。 ・子宮がん・乳がん検診の受診者数が伸び悩んでいる。	・「女性のための健康相談」を「成人健康相談」と同日開催とし、毎月の広報及びチラシによる周知を行う ・子宮がん・乳がん検診の受診者の増加を図るため個別通知等を継続して実施する。	B	健康管理課
2.健康に関する相談体制の充実	健康診断の結果や健康観察による児童生徒の健康状態を把握し、健康相談の必要な児童生徒・保護者に対して、養護教諭を中心に学校医・学校歯科医などと連携し相談体制を充実させている。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	学校教育課

②健康に関する相談体制の充実	市内7個所に設置されている地域包括支援センターにて、高齢者の介護、福祉、医療等に関する様々な相談に応えた。また、認知症地域支援推進員により、認知症の人やその家族の相談や悩みに応えた。	高齢化、核家族化が進む中、相談、支援件数は増加し内容も複雑化している。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課
----------------	---	-------------------------------------	----------------------	---	-------

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	IV.ともに生きる社会環境整備
課題	1.生涯を通じて健康で自立した豊かな生活を営むための支援

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) 様々な困難を抱える 男女の生活の安定と自立支援	①ひとり親家庭への支援	・ひとり親家庭に対する相談体制の充実を図ります。 ・ひとり親家庭に必要な情報の提供を推進します。 ・ひとり親家庭の自立に必要な各種サポート制度の充実を図ります。	子ども家庭支援課 医療保険課
	②高齢者・障がい者・外国人市民・性的少数者などへの支援	・高齢者や障がい者、外国人市民の自立支援に向けて、ボランティアなどにより地域の見守りを行います。 ・高齢者・障がい者・外国人市民・性的少数者などが安心して生活できる環境づくりに努めます。 ・各務原市人権施策推進指針の分野別施策に基づき、人権教育・啓発活動を推進します。 ・各務原国際協会などと連携し、外国人市民と日本人市民が相互理解を図る機会を設け、外国人市民の社会参加を促進します。	高齢福祉課 社会福祉課 観光交流課 まちづくり推進課 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①法律相談 相談件数（件）	224	262				250	まちづくり推進課
①女性のための法律相談 相談件数（件）	46	33				50	
①養育費と面会交流に関する法律相談 相談件数（件）	6	2				8	
②安心ネットワーク事業協定締結事業所数（事業所）	396	399				415	高齢福祉課
②地域包括支援センター 相談受付件数（件）	9,604	14,493				11,600	
②高齢者対象の交通安全、防犯、消費生活講座参加者数（人）	交通安全153名、 防犯111名、 消費生活39名	交通安全344名、 防犯42名、消費生活0名				それぞれ300名ずつ	まちづくり推進課
②多文化共生事業（日本語教室など）（回）	394	235				1,000	観光交流課
②国際交流員による外国人相談件数（件）	1,791	1,201				1,800	
②キムチ漬け講習会 開講回数（回）	0	1				2	
②国際交流事業イベント開催回数（回）	5	8				5	
②外国語広報紙発行回数（回）	12	12				12	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①ひとり親家庭への支援	相談者のニーズに応じた情報の提供に努めたとともに、各種ひとり親施策を紹介したチラシを作成し制度の周知を図った。 ひとり親家庭を対象とした自立支援給付金の支給を実施した。	各種窓口からの情報が別々に提供されており、利用者にとっては窓口が一元化されていない。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
①ひとり親家庭への支援	母子家庭等医療認定件数：99件 父子家庭医療認定件数：9件	児童扶養手当と母子・父子医療で受給状況に相違があること。	子ども家庭支援課の児童扶養手当担当者と連携を図り、児童扶養手当の決定状況を確認しながら、確実に母子・父子医療の認定を進める。	B	医療保険課
②高齢者・障がい者・外国人市民・性的少数者などへの支援	高齢者の孤立死防止、行方不明者の早期発見のため、民間事業所等と協定を結ぶなど、見守りの目を増やし、安全・安心な体制の構築に努めた。	市内の事業所などが、おおかた協定締結をされたため、今後の協定締結事業所の開拓が難しい状況である。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課
②高齢者・障がい者・外国人市民・性的少数者などへの支援	・高齢者や障がい者、外国籍市民の自立支援に向けて、ボランティアなどにより地域の見守りを図った。 ・介護が女性だけの負担にならないよう、地域包括ケアシステムの充実と情報の提供を図った。 ・外国籍市民が生活しやすい環境づくりのため、外国語による情報発信や生活・防災・子育てなどの相談を行った。	ボランティアの高齢化。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	社会福祉課
②高齢者・障がい者・外国人市民・性的少数者などへの支援	窓口通訳事業や、新型コロナウイルスワクチンの予約サポート、接種会場での通訳を行うなどの支援を行った。	外国人市民の多国籍化など、変化していく現状に対応していかなければならない。	窓口電話通訳やAI機器を利用した通訳、やさしい日本語の啓発を行い外国人市民の多国籍化に対応できるようにする。	A	観光交流課

②高齢者・障がい者・外国人市民・性的少数者などへの支援	計12団体の活動を支援した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
-----------------------------	----------------	----	----------------------	---	----------

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	IV.ともに生きる社会環境整備
課題	1.生涯を通じて健康で自立した豊かな生活を営むための支援

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(3) 趣味・生きがい・健康づくりの推進	①文化・スポーツの振興・普及	・趣味や生きがい・健康づくりのための講座・セミナーを開催します。 ・趣味や生きがい・健康づくりのための団体を育成、支援します。	スポーツ課 いきいき楽習課 (各ライフデザインセンター) 関係各課
	②高齢者の生きがいづくりの推進	・生涯現役促進協議会事業を通じた高齢者の就労や、ボランティアなどの社会参画を促します。	高齢福祉課 いきいき楽習課 (各ライフデザインセンター) 商工振興課 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R 6 年度末目標値	担当課
①長短期講座、登録講師講座、夏休み子ども講座、ライフカレッジの講座参加者数（人）	575	799				1,000	中央ライフデザインセンター
	1,122	1,476				2,400	西ライフデザインセンター
	690	1,189				1,630	川島ライフデザインセンター
	528	1,122				1,000	東ライフデザインセンター
①発表会参加団体数（団体）	0	0				20	中央ライフデザインセンター
	10	16				30	西ライフデザインセンター
	0	0				20	川島ライフデザインセンター
	0	13				20	東ライフデザインセンター
①まちづくり活動助成金 交付件数（件）	109	116				155	まちづくり推進課

②総合相談窓口（東亜町会館内） 相談件数（件）	823	650				UP	商工振興課
②55歳以上の方対象の人材バンク登録者数（人）	457	536				UP	
②社会参画セミナー参加者数（人）	60	43				UP	
②企業向けの採用啓発セミナー参加者数（人）	45	40				UP	
②職場見学会参加企業数・参加企業うち実際に就業のあった企業数（社・社）	66・20	54・19				UP	
②合同企業説明会＆相談会の高齢者参加者数・参加企業のうち就業のあった企業数（人・社）	80・4	20・2				UP	高齢福祉課
②シニアクラブ登録団体数（団体）	116	109				120	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方性	評価	担当課
①文化・スポーツの振興・普及	・新型コロナの影響により、スポーツスクール（前期）で中止をした講座が多数あった。 ・コーディネーショントレーニング（指導者養成講座）は、新型コロナの影響により中止とした。	・種目による参加者のバラつきを減らす。 ・各スポーツにおける指導者の需要が高まる一方で、資質向上のための研修会や講習会が必要である。	・スポーツスクールは複数年で利用状況をみて種目の変更を検討する。 ・コーディネーショントレーニングは指導者の資質の向上と、各スポーツにおける指導者の高齢化や人材不足の解消し次世代の指導者育成のため、引き続き指導者育成施策を行う。	B	スポーツ課
①文化・スポーツの振興・普及	中部学院大学と連携し、シティカレッジ講座を行い、文化の普及に努めた。	なし	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	いきいき楽習課
①文化・スポーツの振興・普及	長期講座、短期講座、登録講師講座を開講し、趣味や健康づくりの育成や支援に努めた。	男性の受講者が少ないため、男性の参加を促す講座が必要。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	中央ライフデザインセンター
①文化・スポーツの振興・普及	長期講座、短期講座、登録講師講座を幅広い分野を題材とした内容で開催し、趣味、生きがい、健康づくりの育成や支援に努めた。	男性の受講者が少ないため、男性の参加を促す講座が必要。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	西ライフデザインセンター

①文化・スポーツの振興・普及	長期講座、短期講座、登録講師講座を通して、参加者の趣味や生きがい、健康づくりに繋げた。	男性の受講者が少ないため、男性の参加を促す講座が必要。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	川島ライフデザインセンター
①文化・スポーツの振興・普及	長期講座、短期講座、登録講師講座を開講し、趣味や健康づくりの育成や支援に努めた。	男性の受講者が少ないため、男性の参加を促す講座が必要。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	東ライフデザインセンター
②高齢者の生きがいづくりの推進	高齢者の主たる活動団体であるシニアクラブの活動支援、参加促進を図った。	団体数は減少傾向である。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	高齢福祉課
②高齢者の生きがいづくりの推進	ライフカレッジ蘇原、聴講生向けの「しこうのじかん」などを開講し、高齢者の生きがいづくりの促進に努めた。	新規受講者をどのように増やしていくか検討が必要。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	中央ライフデザインセンター
②高齢者の生きがいづくりの推進	ライフカレッジ那加、ハイカレッジ各務原西、長期講座、短期講座などを開催した。高齢者の生きがいづくりや社会参画の支援に努めた。	受講者の固定化など、今後の在り方について検討を要する。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	西ライフデザインセンター
②高齢者の生きがいづくりの推進	ライフカレッジ川島、稲羽東、稲羽西、長期講座、短期講座などを開講。高齢者の生きがいづくり、社会参画支援を図った。	受講者の固定化など、今後の在り方について検討を要する。	令和3年度と同様に、引き続き実施していく。	B	川島ライフデザインセンター
②高齢者の生きがいづくりの推進	ライフカレッジ鵜沼各3校、ハイカレッジ各務原東、長期講座、短期講座などを開講し、高齢者の生きがいづくりの促進に努めた。	新規受講者をどのように増やしていくか検討が必要。	令和3年度同様に、引き続き実施していく。	B	東ライフデザインセンター
②高齢者の生きがいづくりの推進	・雇用に関する課題と実務を学ぶ「高齢者向けの働き方セミナー」を2回開催した。 ・生涯現役促進協議会事業は令和3年度をもって終了した。	・高齢者の生きがいづくりについて推進していく取組みが求められている。	・生涯現役促進協議会事業のうち、就業に直結する企業見学会などの事業を継続して実施する。	A	商工振興課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	IV.ともに生きる社会環境整備
課題	2.暴力を許さない安心して生活できる社会づくり【DV対策基本計画】

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(1) 啓発・教育の推進	①各種広報活動の推進	・DV防止に関する法制度や支援についての情報を提供します。 ・セクハラやパワハラ、DVに関するセミナー開催などによる啓発を行います。	子ども家庭支援課 まちづくり推進課
	②職場におけるセクハラ、パワハラなどの防止対策の徹底	・事業者に対して、セクハラ、パワハラ、マタハラ※などの防止を各種媒体を活用して啓発するとともに防止対策を促します。 ・セクハラ、パワハラなどを根絶するための情報提供や啓発、研修を実施します。	商工振興課 人事課
	③デートDV防止対策の推進	・デートDV防止に向けた啓発を強化します。	まちづくり推進課
	④性の商品化や女性に対する暴力の防止啓発の充実	・性犯罪・ストーカー行為・売買春などの防止に向けた情報提供、啓発を強化します。 ・性の商品化防止を呼びかけます。	子ども家庭支援課 学校教育課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①女性のための法律相談 相談人数（人）	46	33				50	まちづくり推進課
②パワーハラスメント防止研修参加者数（人）	25	23				125	人事課
③広報紙や市ホームページでのデートDVに関する啓発回数（回）	1	1				3	まちづくり推進課
④女性への暴力防止啓発物品の配布数（個）	600	620				700	子ども家庭支援課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①各種広報活動の推進	女性に対する暴力をなくす運動期間中などに窓口で啓発物品等（シール・ピンバッジ）を配布し広報した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課

①各種広報活動の推進	・女性弁護士による法律相談の詳細を広報紙に掲載し、啓発を行った。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間中に啓発記事を広報紙に掲載した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	B	まちづくり推進課
②職場におけるセクハラ、パワハラなどの防止対策の徹底	コロナの影響により、チラシの配布を予定していた「新規学校卒業者求人取扱説明会」が中止となったため、実績なし。	説明会の参加企業数は限られている。	説明会のほか、企業訪問時や会議の場でチラシを配布するとともに、市ＨＰに掲示する。	D	商工振興課
②職場におけるセクハラ、パワハラなどの防止対策の徹底	国家公務員のハラスメント防止週間である12月を中心に周知啓発し、相談しやすい環境整備に努めた。また、同じく12月に管理・監督職員（係長以上）を対象としたパワーハラスメント防止研修を実施し、未然防止策を講じた。	全職員に浸透していない。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	人事課
③デートＤＶ防止対策の推進	広報紙に、デートDVに関する記事を掲載し、啓発を行った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
④性の商品化や女性に対する暴力の防止啓発の充実	女性相談員が相談者のニーズに応じて、法制度や支援についての情報提供を図った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
④性の商品化や女性に対する暴力の防止啓発の充実	・各小中学校では、性に関する指導を各教科・特別活動など教育活動全体を通して学習し、正しい知識を習得し、適切な意思決定や行動の選択もできるよう学習している。 ・学校では、養護教諭やスクール・カウンセラーを中心に相談体制が整えられている。また、日常的な相談体制を充実させている。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	学校教育課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	IV.ともに生きる社会環境整備
課題	2.暴力を許さない安心して生活できる社会づくり【DV対策基本計画】

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(2) 相談体制の周知と連携の強化	①被害者の相談・保護などの支援体制の推進	・DV、セクハラ、パワハラなどに対する相談体制を充実します。 ・DV被害者支援に係る関係機関との連携体制を強化します。	子ども家庭支援課 高齢福祉課 まちづくり推進課
	②相談窓口の周知や相談窓口間の連携	・広報・チラシなどによる相談窓口の周知に努めます。 ・県や民間支援団体などのほか、児童虐待や高齢者虐待、障がい者支援、青少年支援、多重債務者などの関係課の相談窓口との連携を図ります。	子ども家庭支援課 高齢福祉課 社会福祉課 まちづくり推進課 関係各課
	③相談員の資質向上と二次的被害の防止	・関係課や民間支援団体で被害者の相談や支援にあたる職員は、研修を受講し資質の向上を図ります。 ・相談にあたる職員に、研修などを通じ二次的被害を発生させないよう周知します。	子ども家庭支援課 関係各課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①高齢者虐待についての相談件数（件）	249	220				down	高齢福祉課
②広報紙やチラシによる相談窓口のPR回数（回）	3	3				6	子ども家庭支援課
②広報紙や市ホームページ、出前講座での相談日程のPR回数（回）	2	2				UP	まちづくり推進課
③研修会参加者数（人）	3	4				5	子ども家庭支援課

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①被害者の相談・保護などの支援体制の推進	係内での情報共有、ケース検討を行うための会議の開催（毎週）や関係機関でケース検討会議を積極的に行うなど、支援体制、連携体制の強化を図った。	複合的な課題を抱える相談者もいる。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
①被害者の相談・保護などの支援体制の推進	警察や地域包括支援センター、関係機関と連携を図り、虐待通報への迅速な対応に努めた。	相談内容が複雑化しており、困難事例が多くなっている。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課

①被害者の相談・保護などの支援体制の推進	犯罪被害者相談や労働・社会保険相談などの市民相談窓口を周知した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
②相談窓口の周知や相談窓口間の連携	広報紙やチラシなどにより、相談窓口のPRに努めた。相談者に対し、必要に応じてケース検討会議を開催し、関係機関が連携して包括的な支援が行えるよう努めた。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
②相談窓口の周知や相談窓口間の連携	高齢者福祉の手引き等を作成し、相談支援のPRに努めた。	相談内容が障がいや生活困窮、健康相談など多岐に渡り相談窓口がわかりにくい。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課
②相談窓口の周知や相談窓口間の連携	・広報・チラシなどによる相談窓口のPRに努めた。 ・県や民間支援団体などのほか、児童虐待や高齢者虐待、障がい者虐待、青少年支援、多重債務者などの関係課の相談窓口との連携を図った。	休日・夜間時の対応	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	社会福祉課
②相談窓口の周知や相談窓口間の連携	広報紙や市ウェブサイトで相談日程などをPRした。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	まちづくり推進課
③相談員の資質向上と二次的被害の防止	県等が実施する研修会に積極的に参加し、相談スキルの向上を図った。また、必要に応じて係内でケース検討を行い、相談者に適切な支援ができるよう努めた。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課

○第4次かかみがはら男女共同参画プラン事業の取組状況

基本目標	IV.ともに生きる社会環境整備
課題	2.暴力を許さない安心して生活できる社会づくり【DV対策基本計画】

●施策の方向性	●主な事業	●内容	●担当課
(3) 安全の保障と自立に向けた支援	①通報への迅速・的確な対応	・警察や県配偶者暴力相談支援センター、民間機関などと連携し、被害者の迅速で円滑な一時保護を図ります。また、関係者間の情報は必要最小限とし適切に管理します。	子ども家庭支援課 高齢福祉課 社会福祉課 関係各課
	②被害者の生活再建に向けた支援	・被害者の自立した生活再建のために、心のケアを行うとともに、裁判所・役所などにおける手続きの援助など、被害者の状況に応じて多様な支援を行います。	子ども家庭支援課 高齢福祉課 関係各課
	③DV被害者支援に係る関係機関との連携促進	・各務原市要保護児童対策及びDV対策地域協議会でDV被害者の支援について協議、調整し、適切な役割分担と連携を図ります。	子ども家庭支援課
	④民間支援団体との連携・協働	・民間支援団体と連携・協働し、DV被害者などを支援します。	子ども家庭支援課

数値項目名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度末目標値	担当課
①配偶者による暴力に関する相談件数（件）	39	16				40	子ども家庭支援課
②成年後見支援センター 相談件数（件）	998	1,048				750	高齢福祉課
③各務原市要保護児童対策及びDV対策地域協議会でのDV被害者の支援についての協議件数（件）	12	9				15	子ども家庭支援課
④相談者への団体紹介件数（件）	5	3				5	

主な事業	R3年度の実績	課題	R4年度の方向性	評価	担当課
①通報への迅速・的確な対応	常に被害者に寄り添いながら、適切な機関への橋渡しや必要に応じて同行支援を行うなど、被害者の状況に応じた多様な支援を実施した。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
①通報への迅速・的確な対応	警察や地域包括支援センター、関係機関と連携を図り、虐待通報への迅速な対応に努めた。	相談内容が複雑化しており、困難事例が多くなっている。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課
①通報への迅速・的確な対応	・警察や県配偶者暴力相談支援センター、保健所、民間機関などと連携し、被害者の迅速で円滑な一時保護を図った。また、関係者間の情報は必要最小限とし適切に管理した。	・休日・夜間時の対応	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	社会福祉課
②被害者の生活再建に向けた支援	常に被害者に寄り添いながら、適切な機関への橋渡しや必要に応じて同行支援を行うなど、被害者の状況に応じた多様な支援を実施した。	複合的な課題を抱える相談者もいる。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
②被害者の生活再建に向けた支援	高齢者の権利擁護や虐待について、高齢者ケア会議や成年後見支援センター等と協議し、市民後見人の養成など適切な対応に努めた。	相談件数は増加傾向にあり、成年後見支援センターの機能などを拡充していく必要がある。	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	高齢福祉課
③DV被害者支援に係る関係機関	DV対策地域協議会を開催し、関係機関の連絡、支援体制等について再確認するとともに連携の促進を図った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課
④民間支援団体との連携・協働	民間支援団体が作成したパンフレットの設置や相談者に団体を紹介するなど、関係団体と連携しながら周知を図った。	なし	令和3年度と同様に引き続き実施していく。	A	子ども家庭支援課